

清流長良川の鮎

～里川における人と鮎のつながり～



世界農業遺産

平成27年12月認定

岐阜県長良川上中流域

86万人もの流域の人々のくらしの中で清流が保たれている長良川。そんな長良川の澄んだ水の中で育つ「鮎」は、流域の食や伝統文化、歴史、経済と深く結びつき、長良川の豊かさをあらわす象徴といわれています。鮎を通じて見えてくる人の生活、水環境、漁業資源が相互に深く関わり循環する仕組みは、「里川システム」と呼べるものです。

長良川のシンボル「鮎」



水が澄んだ長良川では豊富に育った藻類が水をきれいにします。それを「鮎」が食べることで、次々に新しい藻類が育ち、水を綺麗にし続ける循環が生まれています。

「鵜」を操る伝統漁法 鵜飼



鵜飼では、鵜匠が魚を丸呑みする習性のある水鳥の「鵜」を紐で操り、船上で鮎を吐き出させ捕えます。



日本有数の鮎

伝統漁法による食料の確保

鮎と水の文化

流域に伝わる文化と価値観



森が蓄える長良川の清流

都市部を流れる川でありながら
日本三大清流と呼ばれる

長良川システム

人の生活、水環境、漁業資源が
連環する里川のシステム

森・川・海のつながりで育つ鮎

生物多様性と鮎資源の確保



森を育てる活動

森林の育成と水資源管理



川を守る活動

優れた景観と生態系の保全

世界農業遺産認定による効果

農林水産業

「里川」における持続的な農林水産業の振興

- ・「岐阜県魚苗センター」の拡充
- ・人工ふ化放流事業、繁殖環境整備
- ・7月第4日曜日を「GIAHS鮎の日」に制定
- ・「清流長良川の鮎」ロゴマークの制定
- ・「清流長良川の恵みの逸品」の制定
- ・海外トップセールスでのプロモーション

- 放流用鮎種苗生産能力:60t (H25)→**72t** (R7)
- 産卵場造成面積: 800m² (H25)→**1,600m²** (R7)
- 「清流長良川の恵みの逸品」認定商品数:**62商品** (R7)
- 岐阜「鮎を食べよう！」キャンペーンの開催
- 県産鮎輸出力:15kg (H25)→**14,323kg** (R7)



GIAHS鮎の日



2016年7月24日 ロゴマーク表彰式
応募296点(県内212点、県外84点)

伝統漁法、伝統文化

鮎を対象とした伝統漁法と、 鮎と水にまつわる伝統文化の継承

- ・伝統漁法、文化を守る後継者の育成
- ・「清流長良川あゆパーク」の新設

- 伝統漁法等の体験学習を実施する漁業協同組合数:**9組合** (R7)
- 体験学習を通じた水産業の振興と世界農業遺産「清流長良川の鮎」の情報発信拠点、清流長良川あゆパークオープン:H30.6.2
- 清流長良川あゆパーク来場者:**120万人** (R8.3)



清流長良川あゆパーク



伝統漁法を親子で学ぶ講座

環境の維持、保全

「里川」における水環境、生物多様性の維持、保全

- ・水源の森づくり、魚のための森づくり
- ・良質な水質の保全
- ・生物多様性の維持、保全

- 「清流長良川の鮎」プレーヤーズ:**30団体** (R7)
- 漁協の「長良川源流の森育成事業」:**133名参加** (R7)
- 「長良川源流の森育成事業取組面積」:**4.9ha** (H25)→**11.89ha** (R7)
- 生物多様性シンポジウムの開催:1回
- フィッシュウェイサポーターによる魚道点検:**250箇所** (R7)
- 特定外来生物コクチバスの駆除:
電気ショッカーボート**4隻** (R7)



コクチバスの駆除



長良川源流の森育成事業

景観の保全、継承

「里川」における景観と 伝統的防災システムの保全・継承

- ・農村景観の保全、継承
- ・歴史ある町並みを保全、継承
- ・伝統的防災システムの保全、継承

- ぎふ・リバーサポーター活動団体数:**166団体** (R5)
- 岐阜県、愛知県、三重県、静岡県内の18都市が連携して「歴まちカード」を発行、魅力を啓発(岐阜市川原町、美濃市美濃町、郡上市八幡町)
:カード配布数**16,200枚** (R7)
- 伝統的防災施設に関する出前講座などを実施



うだつの上がる町並み
(美濃市)



長良川の霞堤

情報発信

国内外に向けた長良川システムの発信

- ・国内認定地域との連携PR
- ・民間団体によるPR活動
- ・冊子・チラシ等によるPR
- ・「東南アジア漁業開発センター」との協力
- ・「内水面漁業研修センター」開設
- ・研修生受け入れ、研究員派遣による技術指導
- ・国際貢献活動の国内外でのPR

- 石川県、滋賀県との連携PR:**4回** (R7)
- 副読本・まんが副読本配布数:**10,350部** (R7)
- アジア、アフリカ地域等からの研修生や政府関係者の視察研修受け入れ:**2回** (R7)
- 東アジア農業遺産学会(ERAHS)の岐阜県での開催:
:R6.8.8~9



東アジア農業遺産学会(ERAHS)開催



内水面漁業研修センターでの研修